



いすぐみだより

～1歳児～



R7. 12. 1

舞い散る枯葉やひんやりとした風に、本格的な冬の訪れを感じる頃となりました。

先日はお忙しい中保護者会にご参加いただきありがとうございました。短い時間ではありましたが、保護者の方と情報を共有し合いとても有意義な時間となりました。これからも引き続きよろしくお願いいたします。

先月は、戸外に出る際に靴や靴下を自分で履いてみる機会を取り入れました。“自分で”の気持ちが日々成長中の子どもたちを尊重しながら、出来るところは見守り必要なところはさりげなく手伝うようにしてきました。個人差はありますが、足を靴や靴下の中に入れて引っ張り上げることができるようになってきて、嬉しそうに「見て!」と言って自分で履けたことを知らせています。思ったようにできなくて泣いたり、手伝われたことが嫌で怒ったりしている時もあれば、大人に履かせて欲しい時もまだあります。どちらにしても勝手に手を出さず、思いを聞きながら「手伝ってもいい?」と手伝うことを了承してもらったり、「どっちをやる?」など選択肢を出して選んでもらったりすることを大切にしています。

今月は衣服の着脱を自分でやることに取り組んでいきます。「あれがイヤ」「これがイヤ」とますます自我が強くなっていくこの時期、見守りと手伝いの見極めが難しく、大人の忍耐も必要になりますが、先回りして手を出し過ぎないようにしながら少しずつ出来ることを増やしていきたいですね。

〈今月のねらい〉

- ・追いかっこをして走るなど、身体を動かして遊ぶ。
- ・衣服の着脱を自分でやってみようとする。

〈活動予定〉

- ・散歩 ・本園、分園交流 ・運動遊び（くぐる、上り下り、ジャンプ）
- ・指先遊び（粘土、洗濯ばさみ、ひも通し、シール貼り、のり） ・楽器遊び など

おねがい

おやつはこぼさず食べられるようになってきたので、食事の時のエプロンは給食時のみ着用します。

12月8日より、エプロンは1枚、口拭きタオルはこれまで通り3枚お持ちください。

年末年始は行事やお出かけする機会が増えると思います。休み中も早寝早起きの生活リズムを整え、元気に新年を迎えられるようにしたいですね。

